

Wonderful My City!

地形、交通、歴史、文化…… **新潟**の全て!

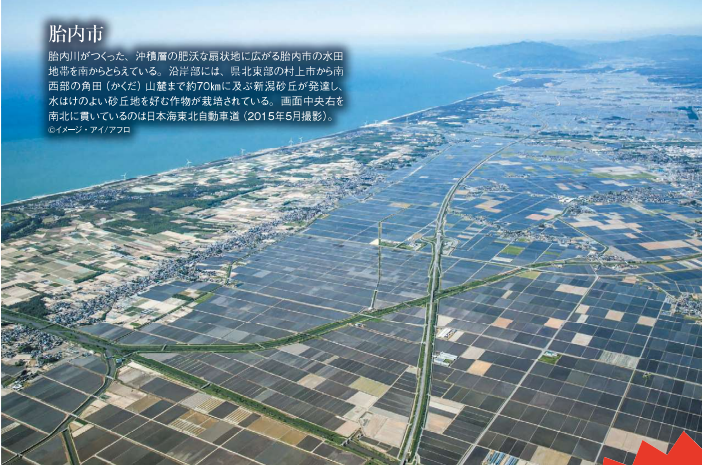


山古志の棚田・棚池
 地すべり地形を利用してつくられた棚田や棚池が広がる
 長岡市山古志地区(旧山古志村)。かねてより地すべり
 被害が多い地域で、そのために棚田(棚池)が修復
 された結果、現在の形になった。2017(平成29)年
 『雪の恵みを活かした稲作・養蚕システム』として日本農
 業遺産第1号に認定された(2019年6月撮影)。
 ©撮影:ス/アフロ



上越妙高駅

北陸新幹線のE7系「とき」が線を出した上越
 妙高駅(上越市)を南から見た。新幹線開業
 (2015年3月)により、信越本線は並行在来線
 としてJR東日本から経営分離、第三セクターの
 えちごトキめき鉄道へ移管された。信越本線時
 代の在来線駅は越前田駅といひ、上越妙高駅
 の東へ約20m地点にあった。上越妙高駅の
 右手にある空き地が越前田駅跡で、そこから北
 へ進むとくねくねしているのが信越本線の踏切
 跡。写真右上が富江津浦で、奥川が流れてい
 る(2015年5月撮影)。
 ©撮影:ス/アフロ



胎内市

胎内川がつくった、沖積層の肥沃な扇状地に広がる胎内市の水田
 地帯を南からとらえている。沿岸部には、県北東部の村上市から南
 西部の舟田(かくだ)山麓まで約70kmに及ぶ新潟砂丘が発達し、
 水はけのよい砂丘を好む作物が栽培されている。画面中央右を
 南北に貫いているのは日本南北自動車道(2015年5月撮影)。
 ©イメージ:ス/アフロ



新潟競馬場

北側から見た新潟競馬場。競馬場は、信濃川の開成分水路開削にもなる土地確保のため、新潟市内の開成地区にあった競馬場を廃止し、1985(昭和40)年5月に新潟市北区
 笹山(旧・豊栄町)に移転したもの。かつては新潟競馬も開催されていたが2002(平成
 14)年に撤去。現在はJRAの競馬のみ開催されている。1999(平成11)年秋、馬場と
 スタンドの改修工事に着手し2年後に完成。国内の競馬場として初めて直線1000mの芝
 コース(写真手前)が新設され、周回コースも右回りから左回りに変わった(2017年4月撮影)。
 ©イメージ:ス/アフロ

日本の各県の地形や地質、
 歴史、文化、産業など
 多彩な特長と魅力を、
 地図を読み解きながら紹介する
 マップエンターテインメント
 シリーズ。

**2021年
 9月下旬
 発売予定**

待望の新潟新発売!!
 行って確かめてみたくなる情報が満載!

新潟のトリセツ

B5変型判・128ページ
 定価:1,760円(税込)



1冊1地図で読み解く初耳秘話

新潟のトリセツ

ヒスイ・金山・火山・大断層……
 大地の神秘から鉄道史や産業史、
 古代より育まれた歴史を超解説!

昭文社



昭文社

裏面の注文書でご発注ください

